

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公)

討議年月日:平成 31年 3月 29日

公表:平成31年 4月 1日

事業所名 どリーむはうす

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5		予め利用予定をしっかりと決める	突然の休校じの対応
	2	職員の配置数は適切である	5		シフト表の活用	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	1	4	スロープ等の活用	施設改修を進めたい
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	3	2	打合せ、申し送りの徹底	記録の共有
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	2	3	送迎時に保護者に様子を伝える	連絡帳の活用
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5		おたよりの配布	今後ホームページを活用する
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		5	相談員、学校との連携	評価して下さる方を選任する
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	1	月1回以上の研修の実施	より専門性を高めるための講師を探す
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5		個別支援計画書の作成、実施	定期的な中間評価をおこなう
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5		新指標等の活用	定期的な見直し
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	1	4	適性を判断し立案している	今後立案はチームで行う
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	1	4	適性を判断し立案している	マンネリ化があるので見直しを行う
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5			平日用 休校用の 時間割の作成
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5			利用者同士の適性を判断しながら行っている
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5			開始前、終了後 日々確認している
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5			開始前、終了後 日々確認している
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5			特定の者にだけでなく 関わった職員 の意見を記録している
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5			モニタリング、保護者への聞き取りを行っている
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	3	2		日々複数は困難だが今後工夫する

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5		管理者、児発管、指導員でふさわしい人選をしている	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5		学校、保護者との連携を行っているので大きなトラブルは発生していない	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	5		医療的ケアが必要な子は受け入れていない	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	5		今まで行っていなかったが今後必要を認めれば実施する	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	5		学校、相談員を通して提供している	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5		スクールワーカー、相談員等と情報の共有	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	5		今後近隣の児童クラブ等へ問い合わせしてみる	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	5		社会福祉協議会の行事への参加	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5		送迎時に保護者に様子を伝える	
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	5		今後実施を検討する	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	見学时、契約時に説明	特定の職員だけでなく問い合わせがあった場合は対応できるようにする	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	2	3	随時行っている	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	4	過去に開催したが参加者少数だったため今は開催していないが今後開催を検討する	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5		相談窓口を設置し対応している	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5		不定期におたよりの配布をしていたが今後定期的(年3回程度)を予定する	
	35	個人情報に十分注意している	5		職員研修の議題としている	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	1	アセスメントを深め理解できるよう務める	新規のお子さんは時間が必要だが配慮の気持ちを持つ
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わった事業運営を図っている	5		地域に理解を求め今後検討する	

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5	マニュアルを配備している
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	マニュアルを配備している
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	職員研修の議題としている
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5	保護者に同意してもらい安全確保のため記載している
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	診断書の提示など対応している
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	事例集を配備している